

NIEに取り組む児童生徒の変化を 先生たちも実感しています！



社会への関心が高まり、物事
に対する見方や考え方も以前
より深くなったと感じます

気になる記事を選んでスク
ラップし発表することで、
コミュニケーション力や伝
える力が育ちます



文章を読むことや書くことへの
抵抗感が減り、自分の言葉で意
見を書ける生徒が増えました

NIEを取り入れることで、落
ち着いて1日をスタートでき
ようになりました



※2019年11～12月 日本新聞協会実施のアンケートより

まずは「NIEタイム」から 始めてみませんか？

「NIEタイム」とは？

朝読書や帰りの会など10～15分程度の短い時間
を利用して、新聞スクラップや記事要約などを行
う活動です。週に1回程度を目安に、継続して取
り組むことで効果が得られます。

詳しくはNIEウェブサイトへ
⇒<https://nie.jp/nietime/>

新聞活用法が 見つかります！

「授業で新聞をどのように
使えばいいかわからない…」と
悩んでいる先生方へのヒントが満載です

新聞を活用した 教育実践 データベース



教育実践データベース 検索

<https://nie.jp/report/>

NIEに関する
詳しい情報はこちら



一般社団法人 日本新聞協会 新聞教育文化部 NIE 担当
〒100-8543 東京都千代田区千代田内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル7階
電話：03-3591-4410 ファクス：03-3592-6577
NIEウェブサイト：<https://nie.jp/>



Newspaper in Education

学ぶ力 生き抜く力を 新聞で



一般社団法人 日本新聞協会

新聞で身につく こんな力！

「読解力」

「課題発見・解決力」

「情報活用能力」

「批判的思考力」

ほかにもいろいろ考えられますが…

学習指導要領では、めまぐるしく変化する社会を生き抜く子供たちに必要なこれらの力を育むことを求めています。

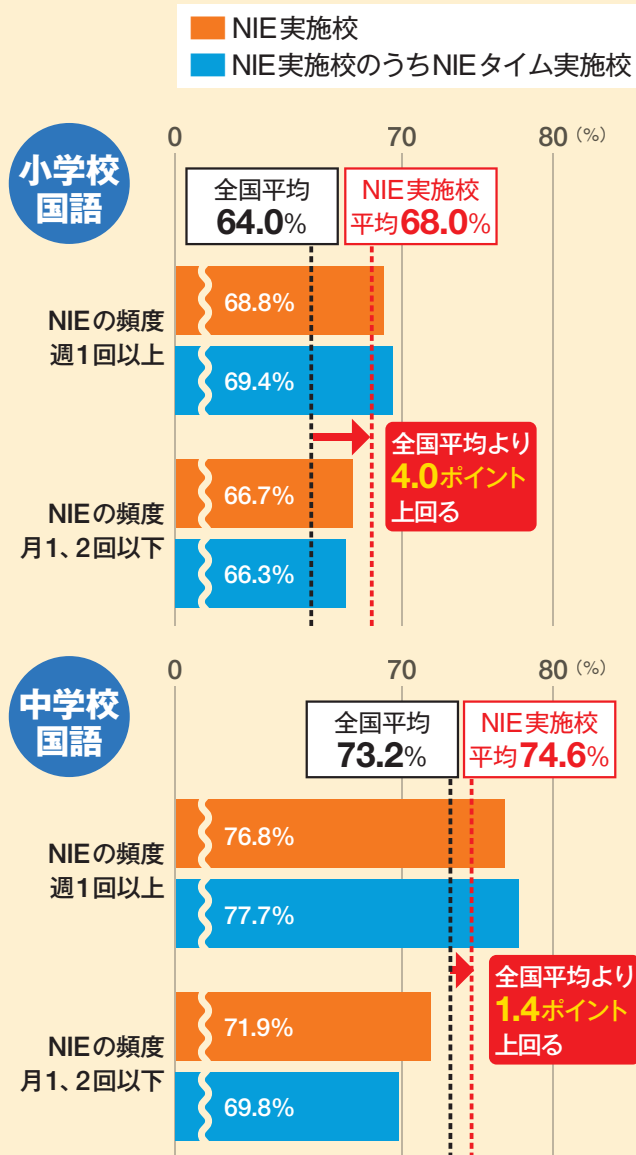
新聞には、多くのグラフや図が論理的・実用的な文章とともに載っています。新聞に日常的に接することで、多様な文章や資料を読み解く力が伸びます。

新聞を読むと、いま地域や社会で何が起きているかが分かります。子供たちが社会に目を向け、考えるきっかけが生まれます。

フェイクニュースがまん延する現代社会で、信頼性・正確性の高い新聞の情報は、子供たちが情報を取捨選択する基準となり、メディアリテラシーを高めることにもつながります。

① 日常的なNIEで 学ぶ力が伸びる！

NIE実践頻度別の全国学力テストの平均正答率(%)

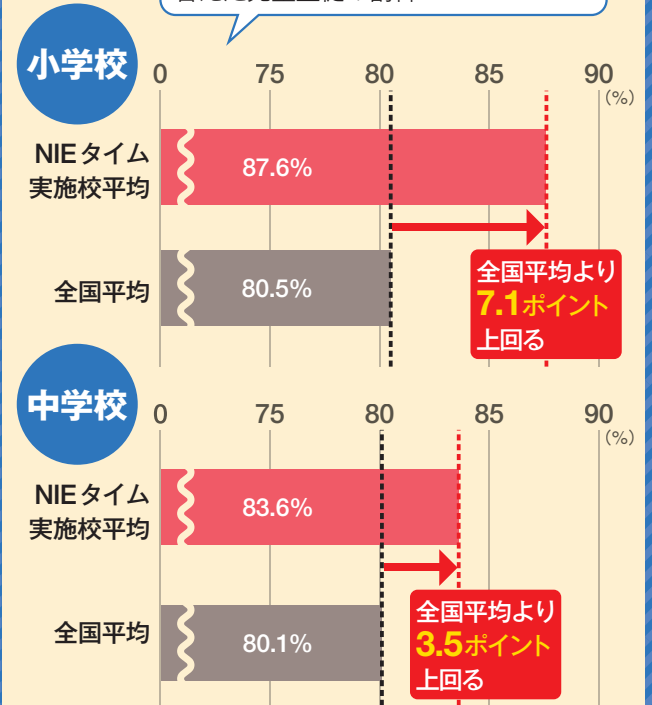


※全国学力テスト=2019年4月実施の全国学力・学習状況調査

② 「あきらめない力」も NIEで身につく！

NIEタイムの実施と全国学力テスト国語の記述式問題への解答態度との関係(%)

「最後まで解答を書こうと努力した」と答えた児童生徒の割合



※①②ともに2019年11~12月 日本新聞協会調べ



日本新聞協会
NIEコーディネーター
(元小学校校長)
関口修司

NIEのよさは、子供も先生も無理せず成果が表れることです。さらに、継続することでその成果が持続します。子供が日常的に新聞を読むことで、学びに必要な資質・能力が伸びます。そして、今の社会を知る楽しさと必要性に気付くはずですよ。